

平成31年度 児童・生徒の学力向上を図るための調査結果 課題分析表 (中学校)

教科ごとの「教科の観点」における平均正答率の比較

小岩第三中学校

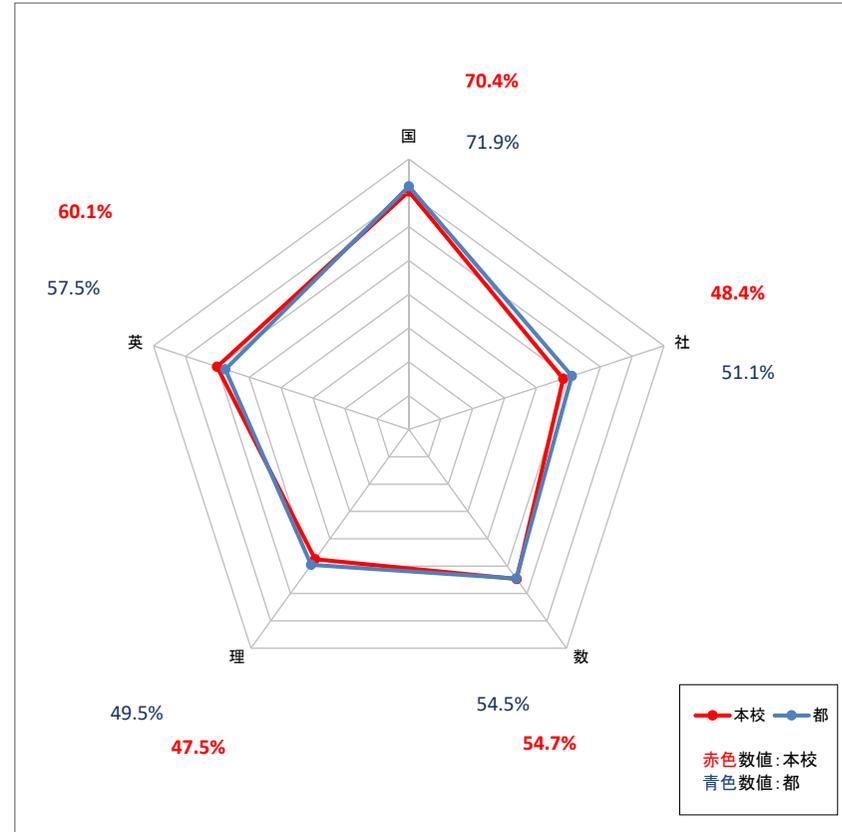
国語	教科の観点				教科の合計
	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	
東京都	74.8%	58.9%	79.3%	69.1%	71.9%
本校	77.8%	58.8%	79.6%	64.2%	70.4%
都との差	3.0	-0.1	0.3	-4.9	-1.5

社会	教科の観点			教科の合計
	社会的な思考・判断・表現	資料活用 の技能	社会的な事象についての知識・理解	
東京都	48.7%	61.9%	41.1%	51.1%
本校	44.8%	58.4%	41.2%	48.4%
都との差	-3.9	-3.5	0.1	-2.7

数学	教科の観点			教科の合計
	数学的な見方や考え方	数学的な技能	数量や図形などについての知識・理解	
東京都	31.4%	62.4%	63.3%	54.5%
本校	31.5%	64.0%	60.8%	54.7%
都との差	0.1	1.6	-2.5	0.2

理科	教科の観点			教科の合計
	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然事象についての知識・理解	
東京都	43.9%	60.2%	47.4%	49.5%
本校	43.7%	59.9%	43.4%	47.5%
都との差	-0.2	-0.3	-4.0	-2.0

英語	教科の観点			教科の合計
	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識・理解	
東京都	46.1%	62.4%	59.2%	57.5%
本校	58.3%	61.3%	59.5%	60.1%
都との差	12.2	-1.1	0.3	2.6



《都との比較にみる本校の状況》

- 【国語】…都の平均を下回りました。
- 【社会】…都の平均を下回りました。
- 【数学】…都の平均を上回りました。
- 【理科】…都の平均を下回りました。
- 【英語】…都の平均を上回りました。

《授業改善のポイント》

- 【国語】言語についての知識・理解・技能に課題がある。既習漢字を確実に書けるようにするために、漢字ワークを使用しての新出漢字練習に加えて、小学校での既習漢字もプリント学習で復習させる。
- 【社会】社会的な思考・判断・表現、資料活用の技能に課題がある。視聴覚機器を活用した授業を行うとともに、資料や地図を読み解く問題を解かせていく。
- 【数学】数量や図形などについての知識・理解に課題がある。与えられた文章から問題を解決するために、どのような計算式が適切なかを判断させたい。また、図形の性質や各専門用語の意味などは、プリントで繰り返し学習し、定着させる。
- 【理科】自然現象についての知識・理解、意図や背景、理由を理解・解釈・推論して解決する力に課題がある。
  - ・身の回りの題材を使い、生徒の理解を深める。
  - ・各授業で練習問題を解かせ、知識の定着を図る。
- 【英語】外国語理解の能力に課題が残ってる。授業中教員の話す英語が理解できるように指導を行っていく。長文読解の能力をつけるために、ただ読むのではなく、ポイントを押さえた読み方を指導していきたい。

《家庭・地域への働きかけ》

学校だより、学年だより、学級だよりなどの通信や保護者会等で本校の実状や取り組みについての情報を発信するとともに家庭学習の協力を依頼していく。また、学校公開を利用して、本校の生徒の実態や学力向上の取り組みを実際に見てもらおう。